

佐藤花子さん（仮名）の現状の偏差値を 50 とシビアに見据え、8 月までに偏差値 65（目標志望校 盛岡三高）まで一気に +10 の引き上げを狙う、3 月・4 月の学習計画を再作成いたしました。

2 月の実力テストの小問別分析データを細かく確認したところ、「**数学の 1 次関数**」「**理科の気体・状態変化**」「**英語の過去形・不定詞**」において、入試で頻出となる基礎～標準問題での失点が目立っています。ここを放置したまま中 3 の学習に進むと、取り返しがつかなくなります。

そのため、3 月（春休み）を「**中 1・中 2 の致命的な弱点の完全治療期間**」、4 月を「**中 3 の好スタートと応用への橋渡し期間**」と位置づけた最適な計画をご提案します。

2 月テストの分析に基づく「最優先克服ポイント」

- **数学**：1 次関数のグラフ・変域・面積問題がほぼ全滅しています。また、連立方程式の分数計算での失点もあります。
- **理科**：気体の集め方（水素やアンモニアなど）、状態変化（蒸留）、化学反応式といった化学分野の基礎が抜け落ちています。
- **英語**：不規則動詞（took など）の語彙や、不定詞（to tell など）を用いた適語補充で失点しています。
- **社会**：日本の諸地域（群馬の産業、山梨の果物、北海道の都市など）の具体的な特産物や地名の暗記が甘いです。

【3 月】「中 2 までの弱点完全リセット」計画（～春休み終了まで）

3 月中は、新しいことには手を出さず、2 月テストで「×」だった単元の ID を徹底的につぶします。

教科	重点単元 (スコア)	3 月中に必ず達成すべき状態
数学	一次関数 (スコア 35)	・グラフから直線の式を確実に作れるようにする。 ・x と y の変域の求め方をマスターする。 ・1 次関数のグラフで作られる 三角形の面積 を求める手順を覚える。
数学	連立二元一次方程式 (スコア 50)	・分数や小数が混ざった計算問題を、整数に直してから解く手順を反復し、ミスゼロにする。
理科	物質の性質 (気体・状態変化) (スコア 78)	・酸素、二酸化炭素、水素、アンモニアの 発生方法と集め方 （上方置換法など）の理由を説明できるようにする。 ・水とエタノールの混合物の 蒸留 の仕組みを説明できるようにする。
英語	助動詞、不定詞 (スコア 92)	・不定詞の 3 用法（名詞的・形容詞的・副詞的）の区別を完璧にする（関係代名詞の土台になります）。
英語	過去形 (スコア 85)	・take→took、sing→sang などの 不規則動詞の変化 を単語帳で完全に暗記する。
社会	日本の地域的特色 (スコア 95)	・近畿、中部、北海道などの 地形と特産物（果物や工業） を白地図に書き込んで覚える。

【4月】「中3先取り & 基礎からの応用接続」計画

新学期が始まったら、学校の授業（中3内容）を確実にマスターしつつ、土日を使って入試レベルの演習をスタートさせます。

教科	4月の学習テーマ	具体的なアクションプラン
数学	中3「式の展開と因数分解」の極め	乗法の公式を完全に暗記し、反射的に展開・因数分解ができるまで計算スピードを上げます。これができないと、後の二次方程式でつまづきます。
理科	中3「化学変化とイオン」への接続	3月に復習した「化学反応式（分解など）」の知識をベースに、中3の「イオンのモデル」を理解します。酸とアルカリの中和反応を化学式で書けるようにします。
英語	中3「現在完了形」の先取り	「have + 過去分詞」の形と、3つの用法（継続・経験・完了）の訳し分けを徹底します。3月に不規則動詞を暗記したことがここで活きます。
社会	歴史：近代化と日本の動き	2月テストで失点していた幕末の貿易などの復習をしつつ、中3歴史の明治維新～日清・日露戦争の流れを、出来事の「原因」と「結果」で結びつけて覚えます。
国語	説明的文章の読解力強化	2月テストの国語は偏差値 65 と高いポテンシャルがあります。これを維持するため、筆者の「主張」と「事実（具体例）」を正確に区別して読む練習を継続します。

8月（偏差値 65）に向けたマインドセット

今の偏差値 50 から 63 へのアップは、「みんなが取れる基礎問題を絶対に落とさないこと（計算や単語、理社の暗記）」と、「数学の関数や図形、英語の長文といった応用問題で部分点を拾うこと」の2つの柱で達成されます。

特に2月テストの数学の「1次関数」と理科の「気体・化学変化」での失点は、今後の伸びしろ（宝の山）です。この3月・4月で「わからない」を「できる」に変えることで、夏休み前の模試で確実に結果が表れ始めます。